
あなたはコンビニのおにぎりをうまく取れますか？

藤村一光

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

あなたはコンビニのおにぎりをつまぐ取れますか？

【Nコード】

N4245C

【作者名】

藤村一光

【あらすじ】

コンビニのおにぎりとお戦い話です

今、自分はとても困っています。

面倒なので今日のお昼ご飯はコンビニのおにぎりでもいいか、と思いシャケとチャーハンを買いました。

しかしどうにもうまくおにぎりの周りのビニールが剥がれないのです。

まず自分はチャーハンで挑戦しました。結果は大変なものになりました。

チャーハンはパラパラ感が命です。コンビニのチャーハンはそのパラパラ感が思ったよりうまく出来てました。

チャーハンの周りのビニールを外したとたんチャーハンが床にパラパラと落ちてしまったのです。

残ったのは、ビニールに守られた半分だけしかも食べ方がわからないほどうまくビニールに守られていました。床に落ちたのを食べるほど飢えてはいませんので今度はシャケにトライすることにします。買ったシャケが一番安いタイプで裏にとり方の書いてあるベージュタイプです。

手順どうり左側と右側を引っ張ったその時に悲劇は起こりました。

米と海苔がうまく取れずに海苔だけ

取れてしまったのです。なんのまだまだ食べられると思いき米をビニールから出そうとしました。

しかし悲しいかな、米をまとめる役の海苔が無い米は辺り構わずぼろぼろとこぼれます。

こうして自分のお昼ご飯がなくなってしまいました。

これは大変大きな問題です。

無いと知ると人間、不思議なもので逆におにぎりを食べたくなりません。

自分はこのままにはいけないそう思いました。

リベンジを誓いコンビニへ走ります。こんどもベーシックタイプのシヤケとチャーハンを買ってきました。

この二つのおにぎりを前にしてじっくり考えてみる事にしましょう。まず問題はビニールがうまく取れるか取れないかにかかっています。ならばビニールを取り除けばいいのです。すると二つの方法があります。

- 1、ビニールを切り裂く
- 2、手順通り切り裂く

元々2が失敗したから考えているのですから、方法は1でしかありません。ならば切り裂くのに適した

道具を使わなければなりません。探してみましよう……
ありましたありました。それは包丁です。切れ味が鋭いので注意しなければなりません。それ以上に
便利です。

そーとビニールを切ればいいのです。よしこれで解決できました。シヤケを食べ終わり、いよいよチャーハンに手を伸ばしたときでした。

自分は最大の難点にぶつかりました。そもそも普通のおにぎりなら海苔がまとまってくれますがチャーハンは別です。先ほど言わせていただきましたが、チャーハンはパラパラ感が命です。なのでガードしているビニールを切ってしまうとどうしても食べれないのです。パラパラとなってしまうのです。

別の方法を考えておかなければなりません。これは自分の為だけではありませんこれから同じ過ちを人が犯さないようにじっくりと考えなければいけません。あの憎きコンビニのおにぎりに対する解決方法

を考えるべきです。そのためには敵をよく知らなければなりません調べてみましょう。……

なるほど、おにぎりの歴史についてよくわかりました。

元々おにぎりは、平安時代に貴重だった白米を握った物で下級役人

などの宴会の席で振舞われたものだそうです。戦国時代になると足軽に振舞われた物でだいぶランクが下がってしまいました。米と塩と具さえあればどこでも作れるほどのお手軽さで現代まで生き残っている、ファーストフードの原点だそうです。

なるほど、なるほど良くわかりました。しかしまったくコンビニのビールをうまく取り外す事は書いてありません。もう根気もやる気もありませんいませんが今日はお開きにさせていただきます

(後書き)

すいません本当にすいません
いや、別に面倒になったとかやる気が無くなったとかでは
ありませんのであしからず

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4245c/>

あなたはコンビニのおにぎりをうまく取れますか？

2010年12月22日14時55分発行